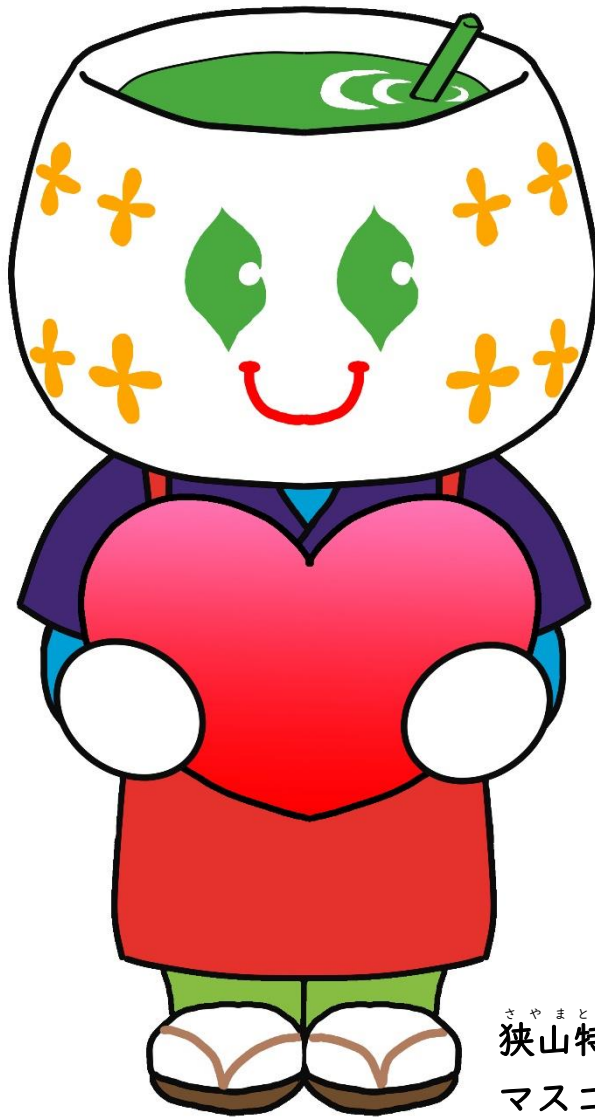


さいたまけんりつ さやま とくべつ しえん がっこう
埼玉県立狭山特別支援学校

きょう やま せい りょう ぶん こう
狭山清陵分校

せい と ところ え
生徒心得



さやま とくべつ しえん がっこう
狭山特別支援学校
マスコットキャラクター
『茶娘ちゃん』

生徒心得

学校は、学習の場であり、人間としての成長を図るところでもあります。生徒心得は、充実した学校生活を送るために定めたルールです。この生徒心得を守り、笑顔で秩序ある学校生活を送りましょう。

[1] 登下校

- (1) 登校時間は、年間を通じ、午前8時40分とする。始業時刻の5分前までに登校すること。
- (2) 最終下校時刻は、年間を通じ、原則として午後5時00分とする。
なお、下校時は、友達の家、飲食店、娯楽場等への寄り道をしないで、速やかに下校する。
- (3) 登下校の際は制服を着用し、交通安全ルールを守ること。
- (4) 登校後は、許可なく外出してはならない。

[2] 授業

- (1) 授業は学校生活の中心であるので、真剣に取り組まなければならない。
- (2) 病気や事故等で欠席・遅刻する場合は、原則保護者等が午前8時20分までの間に学校ホームページ内「欠席・遅刻の連絡」フォームに入力する。なお緊急の場合は、学校に直接連絡する。
- (3) 登校後に早退する場合は、担任に申し出て許可を得る。

[3] 環境美化

- (1) 学校は教育の場であるので、各自、清潔な環境保全に努力する。
- (2) 上履き・外履き・体育館履きの区別をしっかりとつける。

[4] 服装・身だしなみ

- (1) 身だしなみ、制服については、常に品位を保ち、清潔を旨とし、高校生にふさわしい端正なものでなければならない。
- (2) 細部については、別に定める服装規定による。

⇒ 4 ページ以降を参照

[5] 携帯品

- (1) 学習活動に必要な物持参しない。また、高額な物品や多額の現金を校内に持ち込まない。
- (2) 貴重品の管理は、各自が責任を持って行う。ただし、管理に不安な時は、担任に相談する。所持品には必ず記名し、保管に留意する。
- (3) 療育手帳、身分証明書は常に携帯する。
- (4) 盗難にあたり、紛失したり又は拾得した時は、直ちに担任に申し出る。
- (5) 携帯電話・スマートフォンの校内への持ち込みは認めるが、授業中の使用は禁止する。ただし、教員の指示で使用する場合は例外とする。

[6] 校外生活

- (1) 校外生活においても、高校生としての自覚を持った行動をする。
- (2) やむを得ずアルバイトを行う場合は、所定の様式により保護者と連署の上、届出る。ただし、日常の学校生活に支障をきたす場合は、保護者と相談の上禁止する場合もある。
- (3) 法律に触れる行為、物品破壊、他者への暴力行為があった場合は、懲戒等の指導とする。

[7] 交通安全ルール及び公共マナー

- (1) 徒歩通学者
 - ・歩道や路側帯、道路の右側を歩くこと。
 - ・自動車等に十分注意し、道路をふさぐような横列にならないこと。
- (2) 自転車通学者
 - ・自転車通学を希望する生徒は、自転車通学届を提出し、学校で交付された登録証（ステッカー）を後輪泥除け等に張り付ける。
 - ・ライト、反射灯、ベルなど法規で定められた付属品は必ず備え付け、ブレーキなどの故障がないように整備をしておく。
 - ・必ず交通ルールを守って安全に運転し、登録後は鍵をかけて所定の場所に置く。
 - ・「ながら運転」（傘さし・携帯電話等の使用・ヘッドフォンで音楽を聴くなど）は禁止する。

- ・ヘルメットの着用に努めること。
- (3) 公共交通機関（電車・バス等）通学者
 - ・車内道徳を守り、他人に迷惑をかける言動をしてはならない。

[8] その他

- (1) 生徒同士の金銭の貸借、物品の売買をしない。
- (2) 自動車等の運転免許の無許可の取得は禁止する。就労での条件等で自動車等の運転免許証取得を希望する場合は、担任・保護者と面談の上、所定の手続きをとること。
- (3) 自分のことや、学校、クラス、友達等で悩んでいることや、困っていることがあれば、すぐに教職員に相談すること。

狭山清陵分校の約束事

① 登校後、教室に入ったら

携帯電話やスマートフォン

の電源は切る！



② 貴重品（お財布・ICカー

ド・タブレット）と携帯

電話やスマートフォンを

ポーチに入れて、教室の

カギのかかるロッカーにしまう！

※カギをしっかりとかけよう！

③ 休み時間（昼休み等）の携帯電話や

スマートフォン、タブレットの使用

は『禁止』とする！

みんなで守ろう！



※ 服装規定について

狭山清陵分校生は生徒心得の趣旨に従い、登下校その他学校生活に関する服装については、特別な指示のないかぎり、この規定の示すところとする。なお、やむを得ず定められたもの以外のものを着用する場合は、許可を受けなければならない。

制服 (基本型)	男子	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレザー (学校指定) ・スラックス (学校指定) ・ネクタイ (学校指定) ・白角襟ワイシャツ (個人購入) ※ボタンダウンは不可 ・革ベルト (個人購入) ※ハトメベルトは不可
	女子	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレザー (学校指定) ・スカート又はスラックス (学校指定) ※スカートの長さは膝頭が隠れること。 ・リボンまたはネクタイ (学校指定) ・白角襟ワイシャツ (個人購入) ※ボタンダウンは不可 ・革ベルト (個人購入) ※ハトメベルトは不可 <p style="text-align: right;">必要に応じて</p>
夏服	男子	<ul style="list-style-type: none"> ・夏スラックス (希望購入) ・白角襟半袖ワイシャツ (個人購入) ※ボタンダウンは不可 ・(ネクタイ) (学校指定) <p>※5月1日から10月31日までは、夏服着用期間に限りブレザーを着用しなくてもよい。ただし、実習等指定された日は、この限りではない。</p>
	女子	<ul style="list-style-type: none"> ・夏スカート、夏スラックス (希望購入) ※夏スカートの長さは膝頭が隠れること。 ・白角襟半袖ワイシャツ (個人購入) ※ボタンダウンは不可 ・(リボン又はネクタイ) (学校指定) <p>※なお、着用については、男子と同様の運用とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Vネックベスト (個人購入) の着用を推奨する。

セーター 等	<ul style="list-style-type: none"> ・黒・紺・グレーのVネックセーター、Vネックベストとする。 (個人購入) ・手袋、マフラー等の防寒具は高校生らしい良識あるものとする。 なお、防寒着としてパーカーは認めない。
靴下	<ul style="list-style-type: none"> ・男女とも白・紺・黒・グレーのものとする。 ・女子は冬季に、黒・ベージュのストッキングの着用を可とする。 なお、ルーズソックス・レッグウォーマーは禁止する。
通学靴	<ul style="list-style-type: none"> ・黒、こげ茶色の革靴（ローファー・ビジネスシューズ）又は運動靴。 ※現場実習等の際は、革靴になる場合もあります。
通学用 かばん	<ul style="list-style-type: none"> ・華美でない通学に適したもの。紙袋・ポーチ・かご類は禁止。
コート	<ul style="list-style-type: none"> ・色は黒・紺・グレーの無地のものとする。
雨具	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車通学者は必ず雨ガッパを着用し、傘さし運転は禁止する。
上履き	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指定のもので、指定された箇所に氏名を記名する。
体育館 履き	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指定のもので、指定された箇所に氏名を記名する。
体育着	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指定のもの（氏名の刺繍入り）
頭髪	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生にふさわしい、端正で清潔なものとする。 ・エクステンション・アイロン等による加工、パーマ、脱色、染色は禁止する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ネックレス・イヤリング・ピアス・指輪・カラーコンタクト等のアクセサリーの着用、及び、マニキュア・化粧・タトゥーは禁止する。

※夏服を着用してよい期間は、5月1日から10月31日とする。

さやまどくべつしえんがっこう さやませいりょうぶんこう
狭山特別支援学校 狭山清陵分校
せいとしどうぶ はっこう
生徒指導部 2024.04.01発行

狭山特別支援学校 校歌

♩=105

D A G A D

D G(onB) A(onC#) A7 D

ひかりいっぱい あおいそら みんなげんきに かたをくみ
みどりの大地 ふみしめて みんななかよく たすけあい
いるまのながれ どこまでも みんなげんきに わになって

A7 D D D(onF#) A(onG#) A

はるか な ふじ に よび か け - る つ よ
さむさ た え て おち の き よ あめ
おおき な ゆめ - を の せ て い - く ぼく

Bm F#m G E(onG#) A Bm7 A(onC#)

く - あかるく て を - つ な - ぎ
にも かぜにも ま け - な い - で
も - わたしも む ね ほ っ て

D D(onC#) D(onB) D(onA) G E(onG#) A Bm A

きぼうにもえて がんばるこ さやま さやま とく

A Bm 3 A(onC#) D 1.2. 3. rit. D

べ つしえんがっ こう こう

狭山特別支援学校 校歌

作詞 関口 正雄

作曲 飯島 武司

- 一、 ひかり 光いっぱい 青い空 みんな元気に 肩をくみ
はるか 遥かな富士に呼びかける つよく明るく 手をつなぎ
- 二、 きぼう 希望にもえて がんばる子 さやま 狭山 狭山特別支援学校
みどりの大地 ふみしめて みんな仲良く 助け合い
寒さに耐えて お茶の木よ あめ 雨にも風にも まけないで
- 三、 きぼう 希望にもえて がんばる子 さやま 狭山 狭山特別支援学校
いるまのながれ どこまでも みんな元気に 輪になって
おおき な 大きな夢を のせていく ぼくもわたしも 胸はって
きぼう 希望にもえて がんばる子 さやま 狭山 狭山特別支援学校